



10/9 寺井地区駅伝・ソフトバレーの三道山チームと



10/16 能美市商工会合併10周年事業



10/16 ほっこりまつり



10/18 寺井高校生との意見交換会



10/23 えんがわ秋の感謝祭



10/25 能美市民環境ネットワーク視察



10/26 宮竹町婦人会防災講演会



10/27 全日本中学校道徳教育研究大会



10/28 日本女性会議 秋田



10/30 能美市防災訓練 炊き出し班



11/5 寺井地区商工会青年部報告会



11/6 上清水防災講演



11/6 吉光町防災講演



11/6 湯谷町防災講演会



11/11 寺井高校 PTA 会長・校長会



11/18 寺井地区田中策次郎を囲む会



12/4 赤十字奉仕団募金活動



12/8 チーム20 県知事表彰祝賀会



12/13 市男女共同参画推進員紙芝居



12/14 寺井小学校福祉体験授業



12/23 九谷町クリスマス会

能美市議会議員

たなか さくじろう
田中 策次郎

能美市内 全戸配布版

「絆さずな」～能美市政報告～



●酒井 梯次郎 能美市長 今期で退任表明 (1p)

●12月議会 一般質問 (2p～3p)

- 中学生の今後の国際交流事業の進展を問う
- 事業者が参加する高齢者に優しいまちづくりを問う
- 日本女性会議2018金沢大会参加について問う
- 美化センターを拠点とする環境学習について問う
- 地元企業協力による農業支援について問う

酒井能美市長が12月定例会の初日に今期での退任を表明。

3期12年の能美市の基盤づくりの功績に感謝！

能美市の合併以来3町の融合を大切に考え、3期にわたり素晴らしい能美市を作り上げてきました。まちづくり・子育て支援策・企業誘致高齢者支援策など数々の多大な功績に本当に感謝いたします。



- 平成 6年 寺井町長に当選
- 平成14年 寺井町長3期目当選
- 平成15年 根上町・寺井町・辰口町合併協議会会長就任
- 平成17年 能美市初代市長に当選 3期12年を務める

「就任以来12年間にわたって市民の皆様にご理解・ご支援いただき心からお礼を申し上げます。市長として新市の一体性の確保に努めさせて頂いた。今後も議会や市民が団結して小さくともピカリと光る能美の建設に向けて頑張りたい。自分自身も一市民として微力ながらまちづくりに協力したい。」と議会最終日に感謝の意を述べられました。

能美市長選挙ならびに能美市議会議員補欠選挙

1月29日告示 投票日 2月5日(日) 午前7時～午後8時

18歳から投票することができます

選挙権年齢が18歳に引き下げられ、今回の能美市長選挙及び能美市議会議員補欠選挙では、平成11年2月6日以前に生まれ、平成29年2月5日までに満18歳以上になる方も、新たな有権者になります。

棄権することなく、投票に行きましょう！

期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などの予定がある人は、期日前投票ができます。投票所入場券裏面の必要事項を記入しておく受付が早く済みます。市内3か所に設置される期日前投票所のどこでも投票ができます。

期日前投票所の場所と投票の期間

能美市役所大会議室3 能美市寺井地区公民館101会議室 能美市根上窓口センター研修室

1月30日から2月4日まで 投票時間は8:30～20:00

中学生の国際交流事業について

質 中学生の国際交流事業を今後どのように進展させていくのか

能美市では旧3町の時からロシア・シレホフ市、韓国・培材中学校、大徳中学校との国際交流事業を行っています。能美市では**市民の根付いた国際交流事業に加え、北陸先端大学院もあります**。これらをつまよく連携させながら世界に羽ばたく人材づくりを進め、能美市の特色ある教育の新たな展開が今後さらに求められるところです。世界的な視野を持った人材を能美市から作りだし、その人材が能美市の発展へも必ず寄与されると思います。これまで根付いている**市内中学校の国際交流事業を活かしながら、市では中学生の国際交流事業を今後どのように進展させていくのか**

答 中嶋 敏一 教育長

姉妹都市、姉妹校交流を通じてお互いの良い点を吸収し、切磋琢磨しながら両国との絆を深めていく事が重要であると考えます。今後も**国際化に対する青少年の育成と世界に羽ばたく人材づくりのための国際交流事業を、JAISTとの連携をはかりながら継続的に発展させていきたい**。



エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしいまち)について

質 事業者が参加する高齢者に優しいまちづくりを問う

これからの高齢者は社会を支える貴重な人的資源として、豊かな知識や能力を発揮して**いくことが期待されます**。これまでも能美市では高齢者の活躍の場の創出に力を入れています。秋田市では高齢者にやさしい取り組みを継続して行う企業や事業者がエイジフレンドリーパートナーとして登録し**高齢者をスタンダード(標準)な対象と捉え、高齢者が社会のさまざまな場面でその役割を発揮できるよう社会全体のシステムを再構築しようとしています**。高齢者を行政サービスの受け手として考えるのではなく**企業や商店・各種団体などが関わり地域社会と一体となって、「高齢者にも優しいまちづくり」に取り組む事ができないか**。



答 勝山 興四久 健康福祉部長

地域包括ケアの中で、生活支援の観点から検討する専門部会として生活支援サービス推進協議体を設置し、**高齢者のニーズとボランティアなどの地域資源とのマッチングにより多様な主体による生活支援の充実を図る**。部会にはのみ商業協同組合や市民団体も参加し、社会参加、雇用、公共交通など様々な課題が明確となり、新たな地域力が必要となる。**今後は地域課題の解決に事業所などにも働き掛けていきたい**。



質 日本女性会議2018金沢大会参加について問う

能美市内では、まちづくりに寄与する**「商工会女性部」**や伝統工芸九谷焼の女性作家グループ**やまぼうしレディース**、子育て支援センターや子育てグループなど子育て支援や、防災センターの紹介に加え女性に配慮した備蓄や**女性防災士の活躍**など自慢すべきものがたくさんあります。男女共同参画社会の推進と住みやすい能美市のアピールのためにも**日本女性会議2018金沢大会の分科会に名乗りをあげてはどうか**。

答 西村 泰知 市民生活部長

能美市の女性パワーは秀でたものがあり自慢できる活動がたくさんあります。また、能美市合併後人口が増加し5万人を突破した背景には多くの先進施策があり、これらも自慢したいことでもある。まずは**能美市男女共同参画推進員に積極的に金沢大会に参加する事を前提に、分科会を行なう思いがあるか相談していく**。



環境教育支援について

質 美化センターを拠点とした環境学習について問う

いま能美美化センターでは基幹改良工事を行っています。環境省の循環型形成推進事業として交付金を受けていますが、能美市もゴミを処理するために多くの負担をしています。**ゴミ処理の負担額の軽減と、処理施設を大切に長く使うためにもゴミの減量化が必要と考えます**。これには現場を見て知る事が一番の学習だと考えます。**たくさんのゴミが集まり処理される施設や、丁寧な分別によりリサイクルされていく資源ゴミや埋め立てられる現地を見て学ぶところは多いと考えます**。能美美化センターの基幹改良工事を機に子どもから大人までの市民を対象に、**美化センター施設を拠点とした環境学習会などを開き積極的なゴミ減量やエネルギー学習・温暖化防止の推進活動に取り組みないか**。

答 西村 泰知 市民生活部長

美化センターは学習・見学が出来るよう整備されておらず、業務に支障を来すことも考えられ、現状での対応は難しい。**ゴミの減量化地球温暖化防止活動の啓発活動を能美市民環境ネットワークと連携強化を図り、色々な機会を通じて展開していきたい**。



農業支援について問う

質 地元企業の協力による農業支援について問う

能美市内には多くの企業があり、その企業の持つ人やネットワークを活かした農業支援が出来ないか。あくまでも主体は、これまで農業を守ってきた地元農業者です。市の施策でも「**農業と異業種のマッチングを推進する事業**」を行っています。これまでの企業協力による6次産業の農産物の開発や製造に加えて、**農作業の補助や農産物の販路展開の支援なども考えられないか**。国の国家戦略特区でも同様の取り組みが行われていますが、過度な企業参入では地元の農産物の基盤が崩れてしまいます。課題は多くありますが、**地元企業の協力による作業負担の軽減や販路拡大による収入の増加、後継者不足の解消につながるような農業支援のしくみが出来ないか**。

答 本多 博明 産業建設部長

市内の企業が持つ技術力や経営力を農業分野に活用へ協力要請や市の支援を検討する。販路拡大について、**市内6企業の食堂の米の年間使用量は4万200kg、そのうち能美市産米使用は3000kg**。市内企業に能美市産米を使用してもらえよう**他地域産米との差額に対して支援も検討**、地元JAと連携し依頼していきたい。JA根上が平成29年度にJA出資型農業生産法人を設立し将来荒廃の可能性のある農地で農業経営を検討している。こうした取り組みは耕作放棄地の防止・解消に非常に有効で**事業が軌道に乗るよう支援**ができないか検討する。



能美市議会 政務活動費の収支公開について

能美市議会では、これまでも運用指針に沿いながら各議員の責任のもと政務活動費の書類提出を行っています。「信頼される議会」をさらに進めるために、議会活性化に関する検討会で協議を進め、議長への答申を受け、議会運営委員会で政務活動費収支報告書等を公開する事を決定しました。
○市議会ホームページでは「**収支報告書**」「**条例・規則**」「**政務活動費等の運用指針**」を公開。
○領収証や政務活動に係る調査結果報告書等などの提出書類一式を議会事務局で閲覧できます。
加えて議会では運用指針の見直しも進めています。(公開は平成29年6月頃から)

能美市議会議員 田中 策次郎

〒923-1124 石川県能美市三道山町チ 16-2
TEL 0761-58-5037 FAX 0761-58-5209
Mail 3926@e-mail.jp http://3926jp.net/

